

気が付けば 7 月。もう 3 か月かあ
～。でもまだ西小初心者の川崎先生。

◇もう 3 か月・・・でも毎日がまだまだ新鮮に感じる

●音楽集会 by 3 年生

練習たくさんしたんだね。一人一人の真剣な顔と、はきはきした言葉と、そろったりコーダーの音色は、そうそう簡単にできるモノじゃない。人は目に見えるもので判断しがちだけど、その陰に努力が感じられる発表には自然に心が揺さぶられる。いいもの見たなあ～。和むなあ～。

●後ろ手に何かを持って笑顔で近づいてくる女の子たち。今日はなんだ？と思っていると、手に持っていたのは“えのころぐさ”。別名“猫じゃらし”。笑顔で川崎の首をくすぐってくる。うわあ～ももっちい!! (ももっちいってわかりますか?)。ったく、もう。朝から猫じゃらしでじゃらされてる川崎でした・・・。

●5 年生教室に行く。習字の時間が終わり片付けをしている。その中の一人の男の子が「校長先生、車いじるの好き？」と聞いてくる。ファミリー読んでくれたんだね。ありがとう。この子は「ケンメリ乗ったことあるよ」「エンジン 3 回載せ替えたんだ」「ケンメリとハコスカすぐわかるよ」と教えてくれる。「橋本 t はワイン色の R33 乗ってたんだって」。会話がとてつもなくマニアック。車にせよなんにせよ、興味関心が高いのは良い事。川崎も小学校時代に車に興味を持ち、中学校では車の雑誌ばかり見ていた。高校では興味は一時バイクに行くけど、その後はまた車に戻り、いまでもずっと興味関心は尽きない(高尾の区長さんが乗っているスカイライン GTS4 なんて憧れだった)。

●そしたらある日の朝、図工で絵を描くことに使うからと言って、車の写真のポスターを見せてくれた。ハコスカ、ケンメリがたくさん。なおかつとんでもなくレアアイテムの“ケンメリシール”まで。思わずうわあ～と声が出た。

●4 年生が麦の脱穀をするという。足踏み式の脱穀機なんて、一体いつの時代のものなんだろう?(でも幼いころ家で千歯こきをみた記憶があるなあ。)。いずれにせよ、貴重な体験活動だ。この一連の作業に 4 年生がとても良く取り組んでいる。それぞれが何かどうか仕事を見つけ、みんなで分担して作業している。この雰囲気の良いさは、近くで見ているととても心地いい。

●顔が隠れるくらい白い大きなアジサイが上から近づいてきた。そこから一枝折って手渡してくれた 2 年生の男の子。ちょっとしたおすそ分け。人と人があたたかく暮らしていくための基本。うれしー。

●保健集会 by 給食委員

「朝ごはんの大切さ」について。これこれ!川崎もすっごく気になっていること。朝ごはんの偏りって、西小学校と言うよりも全国的に広まりつつある。コンビニが増え、スーパーの惣菜が増え、食べ物は簡単に手に入るけど、人が元気に生きて行くために必要な食べ物は、もしかしたら減っているかもしれない。お腹がいっぱいになると同時に脳も心もいっぱいになるようなご飯を、大人も子どもも、しっかりと考える時期が来たのかもしれない。